

函館開発建設部管内道路照明施設整備等
P F I 事業

見積参考資料

令和8年9月

国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

この「見積参考資料」は、本事業の現場条件等を考慮し標準的な事業内容等を参考に示した資料であり、契約図書ではない。従って「見積参考資料」は事業契約上の拘束力を生じるものではなく、事業者は、 施工方法等を十分考慮して、設計、施設更新、工事監理、施設維持修繕等、事業目的を完成・維持するための一切の手段について事業者の責任において定めるものとする。

資料一覧

1. 【設計業務】 函館開発建設部管内道路照明施設整備等 PFI 事業_見積参考資料
2. 【施設更新業務】 函館開発建設部管内道路照明施設整備等 PFI 事業_見積参考資料
3. 【工事監理業務】 函館開発建設部管内道路照明施設整備等 PFI 事業_見積参考資料
4. 【施設維持修繕業務】 函館開発建設部管内道路照明施設整備等 PFI 事業_見積参考資料

函館開発建設部管内道路照明施設整備等 P F I 事業（設計業務）

見 積 参 考 資 料

- 1 この見積参考資料は、発注者が使用した積算の資料であり、請負契約上拘束するものではありません。
- 2 見積参考資料の内容の問い合わせに応じることは出来ません。

北海道開発局
函館開発建設部

歩 掛 内 訳 書
(標 準 歩 掛)

工種：トンネル照明施設詳細設計

条件：更新 トンネル延長500m未満 低圧受電施設設計を含む

1箇所当り

区 分	数量	主任技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術員	備 考
現地踏査	12		1.1	1.1			
設計計画	12	0.55	0.55	1.1			
設計条件の確認	12		0.55	1.1			
トンネル照明施設設計	12		1.65	3.85	2.75		
設計図	12			3.85	2.75	4.4	
数量計算	12		1.1	1.65	1.65		
照査	12	0.55	1.1	0.55	0.55		

条件：更新 トンネル延長500m以上1000m未満 低圧受電施設設計を含む

1箇所当り

区 分	数量	主任技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術員	備 考
現地踏査	5		1.8	1.8			
設計計画	5	0.9	0.9	1.8			
設計条件の確認	5		0.9	1.8			
トンネル照明施設設計	5		2.7	6.3	4.5		
設計図	5			6.3	4.5	7.2	
数量計算	5		1.8	2.7	2.7		
照査	5	0.9	1.8	0.9	0.9		

条件：更新 トンネル延長1000m以上3000m未満 低圧受電施設設計を含む

1箇所当り

区 分	数量	主任技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術員	備 考
現地踏査	3		2.0	2.0			
設計計画	3	1.0	1.0	2.0			
設計条件の確認	3		1.0	2.0			
トンネル照明施設設計	3		3.0	7.0	5.0		
設計図	3			7.0	5.0	8.0	
数量計算	3		2.0	3.0	3.0		
照査	3	1.0	2.0	1.0	1.0		

トンネル照明施設設計 内訳書

業務名： 函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(設計業務)

※直接人件費の組み合わせは、契約上拘束するものではない。

項 目	単位数量	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備 考
トンネル照明施設修正設計 トンネル延長500m未満 更新 低圧受電施設設計を含む							
現地踏査	箇所						11月上旬公表予定
設計計画	箇所						11月上旬公表予定
設計条件の確認	箇所						11月上旬公表予定
トンネル照明施設設計	箇所						11月上旬公表予定
設計図	箇所						11月上旬公表予定
数量計算	箇所						11月上旬公表予定
照査	箇所						11月上旬公表予定
トンネル照明施設修正設計 トンネル延長500m以上1000m未満 更新 低圧受電施設設計を含む							
現地踏査	箇所						11月上旬公表予定
設計計画	箇所						11月上旬公表予定
設計条件の確認	箇所						11月上旬公表予定
トンネル照明施設設計	箇所						11月上旬公表予定
設計図	箇所						11月上旬公表予定
数量計算	箇所						11月上旬公表予定
照査	箇所						11月上旬公表予定

トンネル照明施設設計 内訳書

業務名： 函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(設計業務)

※直接人件費の組み合わせは、契約上拘束するものではない。

項 目	単位数量	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備 考
トンネル照明施設修正設計 トンネル延長1000m以上3000m未満 更新 低圧受電施設設計を含む							
現地踏査	箇所						11月上旬公表予定
設計計画	箇所						11月上旬公表予定
設計条件の確認	箇所						11月上旬公表予定
トンネル照明施設設計	箇所						11月上旬公表予定
設計図	箇所						11月上旬公表予定
数量計算	箇所						11月上旬公表予定
照査	箇所						11月上旬公表予定

共通(設計業務)等 内訳書

業務名： 函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(設計業務)

※直接人件費の組み合わせは、契約上拘束するものではない。

項 目	単位数量	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備 考
共通(設計業務)							
打合せ等							
打合せ	一式	10	10	10			4年×(業務着手時、中間打合せ×3回、成果物納入時)
その他							
照査技術者による報告	4 回	0.5					4年

・往復旅行時間にかかる直接人件費及び旅費交通費は当初設計で計上していないため設計変更で精算する。

見 積 参 考 資 料

工 事 名 函館開発建設部管内道路照明施設整備等 P F I 事業（施設更新業務）

この参考資料は、発注者が使用した積算の資料であり、請負契約上拘束するものではありません。
なお、「見積参考資料」の内容の問い合わせに応じることは出来ません。

北海道開発局 函館開発建設部

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)（当初）		主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件			
	補 正 項 目	条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正	補正しない 35%を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	I C T施工補正 週休2日の補正	補正しない 補正しない		

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】		(当 初)	主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件				
	補 正 項 目		条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正		市街地（D I D補正）（1）－1 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正		市街地（D I D補正）（1）－1 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正		補正しない 35%を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	I C T施工補正 週休2日の補正		補正しない 補正しない		

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】		(当 初)	主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件				
	補 正 項 目		条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正		市街地（D I D補正）（1）－1 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正		市街地（D I D補正）（1）－1 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正		補正しない 35%を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	I C T施工補正 週休2日の補正		補正しない 補正しない		

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】		(当 初)	主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件				
	補 正 項 目		条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正		一般交通影響有り（２）－１ 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正		一般交通影響有り（２）－１ 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正		補正しない ３５％を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	ＩＣＴ施工補正 週休２日の補正		補正しない 補正しない		

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
電気設備(機器単体)		式		1						
トンネル照明設備		式		1						
トンネル照明設備		式		1						
照明分電盤 [機器]	屋外自立型(防水) W800×H2100×D530 SPCC t=3.2 HDZT63	面		12		< 1 面当たり > 照明分電盤 屋外自立型(防水) W800×H2100×D530 SPCC t=3.2 HDZT63		面	1	
トンネル照明用自動調光装置(照度計式) [機器]	制御部、受光部含む。外気温-20℃～40℃対応品	組		12		< 1 組当たり > トンネル照明用自動調光装置(照度計式) 制御部、受光部含む。外気温-20℃～40℃対応品		組	1	
機器単体費		式		1						
電気設備		式		1						
トンネル照明設備工		式		1						
低圧受変電設備設置工		式		1						

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
照明分電盤据付(機械を使用した 施工) [労務]	自立型分電盤取付	面		12		< 1 面当り> 電気通信技術者 電気通信技術員 電工 トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力4 .9t吊		人 人 人 日	0.5 0.5 1.3 0.13	
自動点滅器取付(トンネル用受光部) [労務]	受光部 新設	台		12		< 1 台当り> 自動点滅器取付 (トンネル用受光部) 作業種別=受光部; 作業内容による補正=新設;		台	1	
自動点滅器取付(トンネル用制御部) [労務]	制御部 新設	組		12		< 1 組当り> 自動点滅器取付 (トンネル用制御部) 作業種別=制御部; 作業内容による補正=新設;		組	1	
分電盤基礎ブロック [材料]	700×1200×1000 無筋コンクリー ト W=1000kg以 上	m3		10		< 1 m3当り> 分電盤基礎ブロック 700×1200×1000 無筋コンクリ ート W=1000kg以上		m3	1	
基礎ブロック据付 [労務]	据付 1,600kgを 超え 2,200kg以 下 基礎碎石無し	基		12		< 1 基当り> プレキャスト集水桝 作業区分=据付; 製品質量 (kg/基) =1,600kgを超 え2,200kg以下; 基礎碎石の有無=無し; 費用の内訳 =全ての費用;		基	1	
トンネル照明設備設置工		式		1						
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般 形(アルミ製)) [材料]	KAEP030BLS-J-D(基本・調光) 蓄電 池内蔵形 200～24 0V	台		29		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具 (建電協型 一般形 (アルミ製)) KAEP030BLS-J-D (基本・調光) 蓄電池内蔵形 200～240V		台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般 形(アルミ製)) [材料]	KAE030BLS-J-D(基 本・調光) 200～2 40V	台		197		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具 (建電協型 一般形 (アルミ製)) KAE030BLS-J-D (基本・調光) 200～240V		台	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAEP045BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台		18		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAEP045BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE045BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台		124		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE045BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAEP060BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台		9		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAEP060BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE060BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台		58		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE060BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE070BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		199		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE070BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE100BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		12		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE100BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE150BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		122		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE150BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE200BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		53		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE200BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE250BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		36		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE250BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE300BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		49		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE300BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
トンネル照明器具取付 [労務]	LED灯アルミ製 新設 壁面方式	台		906		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=LED灯 アルミ製; 作業内容による補正= 新設; 取付方式による補正=壁面方式;		台	1	
照明器具取付金具 [材料]	FB50×t4 SUS304 2個1組	組		906		< 1 組当り> 照明器具取付金具 FB50×t4 SUS304 2個1組		組	1	
セーフティボルト [材料]	M10×35 ステンレス	本		1,812		< 1 本当り> セーフティボルト M10×35 ステンレス		本	1	
セーフティボルト [材料]	M8×30 ステンレス	本		3,624		< 1 本当り> セーフティボルト M8×30 ステンレス		本	1	
セーフティアンカー [材料]	SKB10105(M10×10 5ステンレス)	本		3,624		< 1 本当り> セーフティアンカー SKB10105 (M10×105ステンレス)		本	1	
アンカー [材料]	ホーク・タイワイヤーアンカー-Z TWZS1080相当	本		1,812		< 1 本当り> アンカー ホーク・タイワイヤーアンカー-Z TWZS1080相当		本	1	
ワイヤーロープ ステンレスワイヤーφ4mm(7×19, JIS G 3550準拠品) [材料]	片側工場圧着加工 (板シンプルK4, ステンレス スリーブ)L=700mm	組		1,812		< 1 組当り> ワイヤーロープ ステンレスワイヤーφ4mm(7×19, JIS G 3550準拠品) 片側工場圧着加工(板シンプルK4, ステンレススリーブ)L=700mm		組	1	
くさび止め金具 [材料]	シンプルロック SL4F(φ 4mm)	個		1,812		< 1 個当り> くさび止め金具 シンプルロック SL4F(φ4mm)		個	1	
トンネル照明器具管理番号札(ア クリル) [材料]	透明前板t=2 黒 裏板白刻字t=1 6 5×145C0ビスM4× 25	枚		906		< 1 枚当り> トンネル照明器具管理番号札(アクリル) 透明前板t =2 黒裏板白刻字t=1 65×145 C0ビスM4×25		枚	1	
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 プラッ トホーム型)	時間		453		< 1 時間当り> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		時間	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
配管・配線工		式		1						
架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル [材料]	600V (CV) 22mm2×3C	m		13,260		< 1 m当り> 架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 600V (CV) 22mm2 3心		m	1	
電力ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	600V (CV) 22mm2×3C 仕上外径30mm以下 新設 メッセンジャーなし	径間		274		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	2 5.33	
架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル [材料]	600V (CV) 8mm2×3C	m		13,260		< 1 m当り> 架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 600V (CV) 8mm2 3心		m	1	
電力ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	600V (CV) 8mm2×3C 仕上外径20mm以下 新設 メッセンジャーなし	径間		274		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	1.2 3.2	
600Vビニル絶縁電線 [材料]	IV5.5mm2	m		13,260		< 1 m当り> 600Vビニル絶縁電線 IV 5.5mm2		m	1	
架線(機械を使用した施工) [労務]	IV5.5mm2 架線 仕上外径5mm以下 新設	径間		274		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0.27 0.71	
防水コネクタ付分岐ケーブル [材料]	600V (CV) 2.0mm2×3C 2m/本	本		906		< 1 本当り> 防水コネクタ付分岐ケーブル 600V (CV) 2.0mm2×3C 2m/本		本	1	
ケーブル及び電線配線 [労務]	600V (CV) 2.0mm2×3C 露出配線 仕上外径20mm以下 新設	m		1,810		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容による補正=新設;		m	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CV22×3C+IV5.5 分岐CV2×3C	箇所		310		< 1 箇所当り> 電気設備 トンネル照明分岐加工CV22×3C+IV5.5		箇所	1	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CV8.0×3C+IV5.5 分岐CV2×3C	箇所		596		< 1 箇所当り> 電気設備 トンネル照明分岐加工CV8×3C+IV5.5		箇所	1	
制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル [材料]	CVV3.5mm2×5C	m		13,260		< 1 m当り> 制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル CVV 3.5mm2 5心		m	1	
通信・制御ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	CVV3.5mm2×5C 仕上外径15mm以下 新設 既設を利用	径間		274		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0.847 3.388	
防水コネクタ付分岐ケーブル [材料]	CVV2.0mm2×2C 2m /本	本		906		< 1 本当り> 防水コネクタ付分岐ケーブル CVV2.0mm2×2C 2m/本		本	1	
ケーブル及び電線配線 [労務]	CVV2.0mm2×2C 露出配線 仕上外径20mm以下 新設	m		1,810		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容による補正=新設;		m	1	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CVV-S3.5×5C 分岐CVV2.0×2C	箇所		906		< 1 箇所当り> トンネル照明用配線分岐加工費 幹線CVV-S3.5×5C 分岐CVV2.0×2C		箇所	1	
ESAC型ステンレスサドル [材料]	AC-10	個		3,624		< 1 個当り> ESAC型ステンレスサドル AC-10		個	1	
プレスアンカー [材料]	M4×25, SUS	本		7,248		< 1 本当り> プレスアンカー M4×25, SUS		本	1	
溶融亜鉛アルミニウム合金めっき鋼より線 [材料]	1種A級 22mm2	m		13,260		< 1 m当り> 溶融亜鉛アルミニウム合金めっき鋼より線 1種A級 22mm2		m	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
架線(機械を使用した施工) [労務]	溶融亜鉛アルミニウム合 金めっき鋼より線 22mm2 仕上外径1 0mm以下 新設	径間		274		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0.54 1.43	
LCX敷設(機械を使用した施工) [労務]	位置芯出し	m		13,260		< 100 m当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.5 2	
引留金具 [材料]	片引留用 B型(め っき)	個		48		< 1 個当り> LCX支持金具 片引留用 B型 (めっき)		個	1	
引留金具 [材料]	両引留用 A型(め っき)	個		254		< 1 個当り> LCX支持金具 両引留用 A型 (めっき)		個	1	
引留金具敷設(機械を使用した施工) [労務]	引留金具 新設	個		302		< 10 個当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.33 1.32	
引留金具 [材料]	中間支持用 2型(め っき)	個		2,356		< 1 個当り> LCX支持金具 中間支持用 2型 (めっき)		個	1	
引留金具敷設(機械を使用した施工) [労務]	中間吊り金具 新設	個		2,356		< 10 個当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.33 1.32	
セーフティアンカー [材料]	SKB12140(M12×14 0ステンレス)	本		3,564		< 1 本当り> セーフティアンカー SKB12140 (M12×140ステンレス)		本	1	
アンカーボルト孔あけ(機械を使用した施工) [労務]		箇所		3,564		< 10 箇所当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.14 0.56	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
あと施工アンカーボルト引張試験 [労務]	引張試験	本		192		< 1 本当たり> あと施工アンカーボルト引張試験 作業種別=引張試験;	本	1
巻付グリップ [材料]	22mm2 溶融亜鉛アルミニウム合金めっき	個		556		< 1 個当たり> 巻付グリップ 22mm2 溶融亜鉛アルミニウム合金めっき	個	1
ラッシンググロッド [材料]	2号 L=750mm	本		18,956		< 1 本当たり> ラッシンググロッド 2号 L=750mm	本	1
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 フラットホーム型)	時間		181		< 1 時間当たり> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1
低圧受変電設備撤去工		式		1				
照明分電盤撤去(機械を使用した施工) [労務]	自立型分電盤取付 撤去(不使用)	面		12		< 1 面当たり> 電気通信技術者 電気通信技術員 電工 トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力4.9t吊	人 人 人 日	0.25 0.25 0.65 0.065
自動点滅器撤去(トンネル用受光部) [労務]	受光部 撤去(不使用)	台		12		< 1 台当たり> 自動点滅器取付 (トンネル用受光部) 作業種別=受光部; 作業内容による補正=撤去 (不使用);	台	1
自動点滅器撤去(トンネル用制御部) [労務]	制御部 撤去(不使用)	組		12		< 1 組当たり> 自動点滅器取付 (トンネル用制御部) 作業種別=制御部; 作業内容による補正=撤去 (不使用);	組	1
トンネル照明設備撤去工		式		1				

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
トンネル照明器具撤去 [労務]	低圧ナトリウム灯プレス 型35～90W 撤去(不 使用) 壁面方式	台		520		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=低圧ナトリウム灯 プレス型 35～90W; 作業内容による補正=撤去(不使用); 取付方式に よる補正=壁面方式;	台	1		
トンネル照明器具撤去 [労務]	高圧ナトリウム灯プレス 型70～360W 撤去(不 使用) 壁面方式	台		982		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=高圧ナトリウム灯 プレス型 70～360W; 作業内容による補正=撤去(不使用); 取付方式に よる補正=壁面方式;	台	1		
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 フラッ トホーム型)	時間		331		< 1 時間当り> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1		
配管・配線撤去工		式		1						
ケーブル及び電線撤去 [労務]	600V(CV)38mm2×3 C 露出配線 仕上 外径40mm以下 撤 去(不使用)	m		13,260		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=40mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		
ケーブル及び電線撤去 [労務]	600V(CV)14mm2×3 C 露出配線 仕上 外径20mm以下 撤 去(不使用)	m		26,520		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		
ケーブル及び電線撤去 [労務]	IV8.0mm2 露出配 線 仕上外径10mm 以下 撤去(不使用)	m		13,260		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=10mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		
ケーブル及び電線撤去 [労務]	600V(CV)2.0mm2× 3C 露出配線 仕上 外径20mm以下 撤 去(不使用)	m		3,190		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 プラットホーム型)	時間		1,133		< 1 時間当り> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1	
現場発生品積込・荷卸し [労務]	トラック[クレーン装置付] ペーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t	t		68.35		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～4.5t積 吊能力2.9t;	t	1	
現場発生品運搬 [労務]	トラック[クレーン装置付] ペーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t DID有り 14.0km以下	t		68.35		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～4.5t積 吊能力2.9t; DID区間の有無=有り; 運搬距離番号 (km) =14.0km以下;	t	1	
処分費 [処分費]	混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別していないもの	t		68.35		< 1 t当り> 処分費 混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別していないもの	t	1	
循環資源利用促進税相当額 [処分費]	混合廃棄物(株) 亀田清掃	t		68.35		< 1 t当り> 循環資源利用促進税相当額 混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	1	
工場製品輸送工		式		1					
輸送工		式		1					
機器輸送費(貸切) [輸送]	大型車(10tクラス)貸切 850kmまで フェリー運賃計上区間 (大間～函館) 発地地区割増 易損品割増	台		1		< 1 台当り> 機器輸送費(貸切) 大型車(10 t) 貸切 850kmまで フェリー運賃計上区間(大間～函館) 発地地区割増 易損品割増	台	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
仮設工		式		1						
交通管理工		式		1						
交通誘導警備員A [労務]		人日		174		< 1 人日当り> 交通誘導警備員A	人日	1		
交通誘導警備員B [労務]		人日		869		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B	人日	1		
道路照明設備工		式		1						
道路照明設備設置工		式		1						
LED道路照明器具(建電協型) [材料]	KCE100-2	台		1,374		< 1 台当り> LED道路照明器具(建電協型) KCE100-2	台	1		
照明器具取付 [労務]	新設 高所作業車 持込	台		1,374		< 1 台当り> 照明器具取付 作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=新設 ; 高所作業車の持込貸与の区分=持込;	台	1		
LED道路照明器具(建電協型)用専 用ケーブル [材料]	直線型ポール用	本		1,374		< 1 本当り> LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル 直線型 ポール用	本	1		
ポール内ジョイントボックス [材料]	SB-502L(単相用)	個		1,291		< 1 個当り> ポール内ジョイントボックス 単相用 SB-502L	個	1		

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
ポール銘板 [材料]	黄銅合金 t=0.5mm 焼付塗装 ビス4本 付	枚		1,291		< 1 枚当り > ポール銘板 黄銅合金 t=0.5mm 焼付塗装 ビス4本 付		枚	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE030BLS-J(基本) 200～240V	台		55		< 1 台当り > LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE030BLS-J(基本) 200～240V		台	1	
照明器具取付 [材料]	LED灯 アルミ製	台		55		< 1 台当り > トンネル照明器具取付 作業種別=LED灯 アルミ製; 作業内容による補正= 新設; 取付方式による補正=壁面方式;		台	1	
道路照明設備撤去工		式		1						
照明器具撤去 [労務]	撤去(不使用) 高 所作業車持込	台		1,374		< 1 台当り > 照明器具取付 作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=撤去 (不使用); 高所作業車の持込貸与の区分=持込;		台	1	
照明器具撤去 [労務]	低圧ナトリウム灯プレス 型35W～90W 撤去(不使用) 壁面方式	台		55		< 1 台当り > トンネル照明器具取付 作業種別=低圧ナトリウム灯 プレス型 35～90W; 作業内容による補正=撤去(不使用); 取付方式に よる補正=壁面方式;		台	1	
現場発生品積込・荷卸し [労務]	トラック[クレーン装置付] ペーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t	t		15.02		< 1 t当り > 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t;		t	1	
現場発生品運搬 [労務]	トラック[クレーン装置付] ペーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t DI D有り 14.0km以下	t		15.02		< 1 t当り > 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t; DID区間の有無=有り; 運搬距 離番号 (km) =14.0km以下;		t	1	

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					（ 当 初 ）		工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項					
							名称	単位	数量			
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別していないもの	t		15.02		< 1 t当り> 処分費 混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別していないもの	t	1			
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀田清掃	t		15.02		< 1 t当り> 循環資源利用促進税相当額 混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	1			
仮設工			式		1							
交通管理工			式		1							
交通誘導警備員A [労務]			人日		218		< 1 人日当り> 交通誘導警備員A	人日	1			
交通誘導警備員B [労務]			人日		435		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B	人日	1			
直接工事費			式		1							
共通仮設費			式		1							
共通仮設費			式		1							
技術管理費			式		1							

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】				(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
道路施設基本データ作成費 [労務]			工事		4		< 1 工事当り > 技術員	人	1.75	
共通仮設費（率計上）			式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 除雪工補正=補正無；ICT施工補正=しない；週休2 日の補正=しない			
純工事費			式		1					
現場管理費			式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 積雪寒冷地域区分=3級地；緊急工事補正=しない； 砂防・地滑り工事補正=しない；ICT施工補正=しな い；週休2日の補正=しない			
機器間接費			式		1					
機器管理費			式		1					
工事原価			式		1					
一般管理費等			式		1					
工事価格			式		1					
消費税相当額			式		1					

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
工事費計		式		1		建設技能労働者や交通誘導警備員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。				

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
電気設備(機器単体)		式		1						
トンネル照明設備		式		1						
トンネル照明設備		式		1						
照明分電盤 [機器]	屋外自立型(防水) W800×H2100×D530 SPCC t=3.2 HDZT63	面		7		< 1 面当たり > 照明分電盤 屋外自立型(防水) W800×H2100×D530 SPCC t=3.2 HDZT63	面		1	
トンネル照明用自動調光装置(照度計式) [機器]	制御部、受光部含む。外気温-20℃～40℃対応品	組		7		< 1 組当たり > トンネル照明用自動調光装置(照度計式) 制御部、受光部含む。外気温-20℃～40℃対応品	組		1	
機器単体費		式		1						
電気設備		式		1						
トンネル照明設備工		式		1						
低圧受変電設備設置工		式		1						

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
照明分電盤据付(機械を使用した 施工) [労務]	自立型分電盤取付	面		7		< 1 面当り> 電気通信技術者 電気通信技術員 電工 トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力4 .9t吊	人 人 人 日	0.5 0.5 1.3 0.13
自動点滅器取付(トンネル用受光部) [労務]	受光部 新設	台		7		< 1 台当り> 自動点滅器取付 (トンネル用受光部) 作業種別=受光部; 作業内容による補正=新設;	台	1
自動点滅器取付(トンネル用制御部) [労務]	制御部 新設	組		7		< 1 組当り> 自動点滅器取付 (トンネル用制御部) 作業種別=制御部; 作業内容による補正=新設;	組	1
分電盤基礎ブロック [材料]	700×1200×1000 無筋コンクリー ト W=1000kg以 上	m3		6		< 1 m3当り> 分電盤基礎ブロック 700×1200×1000 無筋コンクリ ート W=1000kg以上	m3	1
基礎ブロック据付 [労務]	据付 1,600kgを 超え 2,200kg以 下 基礎砕石無し	基		7		< 1 基当り> プレキャスト集水桝 作業区分=据付; 製品質量 (kg/基) =1,600kgを超 え2,200kg以下; 基礎砕石の有無=無し; 費用の内訳 =全ての費用;	基	1
トンネル照明設備設置工		式		1				
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般 形(アルミ製)) [材料]	KAEP030BLS-J-D(基本・調光) 蓄電 池内蔵形 200～24 0V	台		17		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具 (建電協型 一般形 (アルミ製)) KAEP030BLS-J-D (基本・調光) 蓄電池内蔵形 200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般 形(アルミ製)) [材料]	KAE030BLS-J-D(基 本・調光) 200～2 40V	台		117		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具 (建電協型 一般形 (アルミ製)) KAE030BLS-J-D (基本・調光) 200～240V	台	1

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】				(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAEP045BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台		5		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAEP045BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAE045BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台		33		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE045BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAEP060BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台		15		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAEP060BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAE060BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台		103		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE060BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAE070BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		78		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE070BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAE150BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		150		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE150BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAE200BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		73		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE200BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]		KAE250BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		68		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE250BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1	
トンネル照明器具取付 [労務]		LED灯アルミ製 新設壁面方式	台		659		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=LED灯 アルミ製; 作業内容による補正=新設; 取付方式による補正=壁面方式;	台	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
照明器具取付金具 [材料]	FB50×t4 SUS304 2個1組	組		659		< 1 組当り > 照明器具取付金具 FB50×t4 SUS304 2個1組	組	1		
セーフティボルト [材料]	M10×35 ステンレス	本		1,318		< 1 本当り > セーフティボルト M10×35 ステンレス	本	1		
セーフティボルト [材料]	M8×30 ステンレス	本		2,636		< 1 本当り > セーフティボルト M8×30 ステンレス	本	1		
セーフティアンカー [材料]	SKB10105(M10×10 5ステンレス)	本		2,636		< 1 本当り > セーフティアンカー SKB10105 (M10×105ステンレス)	本	1		
アンカー [材料]	ホーク・タイワイヤーアンカー-Z TWZS1080相当	本		1,318		< 1 本当り > アンカー ホーク・タイワイヤーアンカー-Z TWZS1080相当	本	1		
ワイヤーロープ ステンレスワイヤーφ4mm(7×19, JIS G 3550準拠品) [材料]	片側工場圧着加工 (板シブ°ルK4, ステンレス スリーブ°)L=700mm	組		1,318		< 1 組当り > ワイヤーロープ ステンレスワイヤーφ4mm(7×19, JIS G 3550準拠品) 片側工場圧着加工(板シブ°ルK4, ステンレススリーブ°)L=700mm	組	1		
くさび止め金具 [材料]	シブ°ルロック SL4F(φ 4mm)	個		1,318		< 1 個当り > くさび止め金具 シブ°ルロック SL4F(φ4mm)	個	1		
トンネル照明器具管理番号札(ア クリル) [材料]	透明前板t=2 黒 裏板白刻字t=1 6 5×145C0ビスM4× 25	枚		659		< 1 枚当り > トンネル照明器具管理番号札(アクリル) 透明前板t =2 黒裏板白刻字t=1 65×145 C0ビスM4×25	枚	1		
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 プラッ トホーム型)	時間		330		< 1 時間当り > 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1		
配管・配線工		式		1						

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル [材料]	600V (CV) 22mm2×3C	m		8,490		< 1 m当り> 架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 600V (CV) 22mm2 3心		m	1	
電力ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	600V (CV) 22mm2×3C 仕上外径30mm以下 新設 メッセンジャーなし	径間		180		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	2 5.33	
架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル [材料]	600V (CV) 8mm2×3C	m		8,490		< 1 m当り> 架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 600V (CV) 8mm2 3心		m	1	
電力ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	600V (CV) 8mm2×3C 仕上外径20mm以下 新設 メッセンジャーなし	径間		180		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	1.2 3.2	
600Vビニル絶縁電線 [材料]	IV5.5mm2	m		8,490		< 1 m当り> 600Vビニル絶縁電線 IV 5.5mm2		m	1	
架線(機械を使用した施工) [労務]	IV5.5mm2 架線 仕上外径5mm以下 新設	径間		180		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0.27 0.71	
防水コネクタ付分岐ケーブル [材料]	600V (CV) 2.0mm2×3C 2m/本	本		659		< 1 本当り> 防水コネクタ付分岐ケーブル 600V (CV) 2.0mm2×3C 2m/本		本	1	
ケーブル及び電線配線 [労務]	600V (CV) 2.0mm2×3C 露出配線 仕上外径20mm以下 新設	m		1,320		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容による補正=新設;		m	1	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CV22×3C+IV5.5 分岐CV2×3C	箇所		252		< 1 箇所当り> 電気設備 トンネル照明分岐加工CV22×3C+IV5.5		箇所	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CV8.0×3C+IV 5.5 分岐CV2×3C	箇所		407		< 1 箇所当り> 電気設備 トンネル照明分岐加工CV8×3C+IV5.5		箇所	1	
制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル [材料]	CVV3.5mm2×5C	m		8,490		< 1 m当り> 制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル CVV 3.5mm2 5心		m	1	
通信・制御ケーブル架空配線(機械を 使用した施工) [労務]	CVV3.5mm2×5C 仕 上外径15mm以下 新設 既設を利用	径間		180		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0.847 3.388	
防水コネクタ付分岐ケーブル [材料]	CVV2.0mm2×2C 2m /本	本		659		< 1 本当り> 防水コネクタ付分岐ケーブル CVV2.0mm2×2C 2m/本		本	1	
ケーブル及び電線配線 [労務]	CVV2.0mm2×2C 露 出配線 仕上外径2 0mm以下 新設	m		1,320		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=新設;		m	1	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CVV-S3.5×5C 分岐CVV2.0×2C	箇所		659		< 1 箇所当り> トンネル照明用配線分岐加工費 幹線CVV-S3.5×5C 分岐CV V2.0×2C		箇所	1	
ESAC型ステンレスサドル [材料]	AC-10	個		2,636		< 1 個当り> ESAC型ステンレスサドル AC-10		個	1	
プレスアンカー [材料]	M4×25, SUS	本		5,272		< 1 本当り> プレスアンカー M4×25, SUS		本	1	
溶融亜鉛アルミニウム合金めっき鋼より 線 [材料]	1種A級 22mm2	m		8,490		< 1 m当り> 溶融亜鉛アルミニウム合金めっき鋼より線 1種A級 2 2mm2		m	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
架線(機械を使用した施工) [労務]	溶融亜鉛アルミニウム合 金めっき鋼より線 22mm2 仕上外径1 0mm以下 新設	径間		180		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0.54 1.43	
LCX敷設(機械を使用した施工) [労務]	位置芯出し	m		8,490		< 100 m当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.5 2	
引留金具 [材料]	片引留用 B型(め っき)	個		28		< 1 個当り> LCX支持金具 片引留用 B型 (めっき)		個	1	
引留金具 [材料]	両引留用 A型(め っき)	個		166		< 1 個当り> LCX支持金具 両引留用 A型 (めっき)		個	1	
引留金具敷設(機械を使用した施工) [労務]	引留金具 新設	個		194		< 10 個当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.33 1.32	
引留金具 [材料]	中間支持用 2型(め っき)	個		1,506		< 1 個当り> LCX支持金具 中間支持用 2型 (めっき)		個	1	
引留金具敷設(機械を使用した施工) [労務]	中間吊り金具 新設	個		1,506		< 10 個当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.33 1.32	
セーフティアンカー [材料]	SKB12140(M12×14 0ステンレス)	本		2,282		< 1 本当り> セーフティアンカー SKB12140 (M12×140ステンレス)		本	1	
アンカーボルト孔あけ(機械を使用した施工) [労務]		箇所		2,282		< 10 箇所当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.14 0.56	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
あと施工アンカーボルト引張試験 [労務]	引張試験	本		126		< 1 本当たり> あと施工アンカーボルト引張試験 作業種別=引張試験;	本	1		
巻付グリップ [材料]	22mm2 溶融亜鉛アルミニウム合金めっき	個		360		< 1 個当たり> 巻付グリップ 22mm2 溶融亜鉛アルミニウム合金めっき	個	1		
ラッシンググロッド [材料]	2号 L=750mm	本		12, 128		< 1 本当たり> ラッシンググロッド 2号 L=750mm	本	1		
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 フラットホーム型)	時間		130		< 1 時間当たり> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1		
低圧受変電設備撤去工		式		1						
照明分電盤撤去(機械を使用した施工) [労務]	自立型分電盤取付 撤去(不使用)	面		7		< 1 面当たり> 電気通信技術者 電気通信技術員 電工 トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力4.9t吊	人 人 人 日	0. 25 0. 25 0. 65 0. 065		
自動点滅器撤去(トンネル用受光部) [労務]	受光部 撤去(不使用)	台		7		< 1 台当たり> 自動点滅器取付 (トンネル用受光部) 作業種別=受光部; 作業内容による補正=撤去 (不使用);	台	1		
自動点滅器撤去(トンネル用制御部) [労務]	制御部 撤去(不使用)	組		7		< 1 組当たり> 自動点滅器取付 (トンネル用制御部) 作業種別=制御部; 作業内容による補正=撤去 (不使用);	組	1		
トンネル照明設備撤去工		式		1						

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
トンネル照明器具撤去 〔労務〕	低圧ナトリウム灯プレス 型35～90W 撤去(不 使用) 壁面方式	台		495		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=低圧ナトリウム灯 プレス型 35～90W; 作業内容による補正=撤去(不使用); 取付方式に よる補正=壁面方式;		台	1	
トンネル照明器具撤去 〔労務〕	高圧ナトリウム灯プレス 型70～360W 撤去(不 使用) 壁面方式	台		593		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=高圧ナトリウム灯 プレス型 70～360W; 作業内容による補正=撤去(不使用); 取付方式に よる補正=壁面方式;		台	1	
トンネル移動足場 〔足場損料〕	一般車両交通あり (高所作業車 プラッ トホーム型)	時間		240		< 1 時間当り> 高所作業車 〔トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型〕 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		時間	1	
配管・配線撤去工		式		1						
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	600V(CV)38mm2×3 C 露出配線 仕上 外径40mm以下 撤 去(不使用)	m		8,490		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=40mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);		m	1	
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	600V(CV)14mm2×3 C 露出配線 仕上 外径20mm以下 撤 去(不使用)	m		16,970		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);		m	1	
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	IV8.0mm2 露出配 線 仕上外径10mm 以下 撤去(不使用)	m		8,490		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=10mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);		m	1	
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	600V(CV)2.0mm2× 3C 露出配線 仕上 外径20mm以下 撤 去(不使用)	m		2,310		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);		m	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 プラットホーム型)	時間		731		< 1 時間当り> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1		
現場発生品積込・荷卸し [労務]	トラック[クレーン装置付] ペーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t	t		46.36		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～4.5t積 吊能力2.9t;	t	1		
現場発生品運搬 [労務]	トラック[クレーン装置付] ペーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t DID有り 46.5km以下	t		46.36		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～4.5t積 吊能力2.9t; DID区間の有無=有り; 運搬距離番号 (km) =46.5km以下;	t	1		
処分費 [処分費]	混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別していないもの	t		46.36		< 1 t当り> 処分費 混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別していないもの	t	1		
循環資源利用促進税相当額 [処分費]	混合廃棄物(株) 亀田清掃	t		46.36		< 1 t当り> 循環資源利用促進税相当額 混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	1		
仮設工		式		1						
交通管理工		式		1						
交通誘導警備員A [労務]		人日		118		< 1 人日当り> 交通誘導警備員A	人日	1		
交通誘導警備員B [労務]		人日		586		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B	人日	1		

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名 称		単位	数量	
道路照明設備工		式		1						
道路照明設備設置工		式		1						
LED道路照明器具(建電協型) [材料]	KCE100-2	台		183		< 1 台当り> LED道路照明器具(建電協型) KCE100-2		台	1	
照明器具取付 [労務]	新設 高所作業車 持込	台		183		< 1 台当り> 照明器具取付 作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=新設 ; 高所作業車の持込貸与の区分=持込;		台	1	
LED道路照明器具(建電協型)用専 用ケーブル [材料]	直線型ポール用	本		183		< 1 本当り> LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル 直線型 ポール用		本	1	
ポール内ジョイントボックス [材料]	SB-502L(単相用)	個		163		< 1 個当り> ポール内ジョイントボックス 単相用 SB-502L		個	1	
ポール銘板 [材料]	黄銅合金 t=0.5mm 焼付塗装 ビス4本 付	枚		163		< 1 枚当り> ポール銘板 黄銅合金 t=0.5mm 焼付塗装 ビス4本 付		枚	1	
道路照明設備撤去工		式		1						
照明器具撤去 [労務]	撤去(不使用) 高 所作業車持込	台		183		< 1 台当り> 照明器具取付 作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=撤去 (不使用); 高所作業車の持込貸与の区分=持込;		台	1	

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】				(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
現場発生品積込・荷卸し [労務]		トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t	t		1.87		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t;	t	1	
現場発生品運搬 [労務]		トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t DI D有り 46.5km以下	t		1.87		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t; DID区間の有無=有り; 運搬距 離番号 (km) =46.5km以下;	t	1	
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀 田清掃 現場で選 別していないもの	t		1.87		< 1 t当り> 処分費 混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別してい ないもの	t	1	
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀田清掃	t		1.87		< 1 t当り> 循環資源利用促進税相当額 混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	1	
仮設工			式		1					
交通管理工			式		1					
交通誘導警備員A [労務]			人日		28		< 1 人日当り> 交通誘導警備員A	人日	1	
交通誘導警備員B [労務]			人日		55		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B	人日	1	
直接工事費			式		1					

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】				(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
共通仮設費			式		1					
共通仮設費（率計上）			式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 除雪工補正=補正無；ICT施工補正=しない；週休2 日の補正=しない			
純工事費			式		1					
現場管理費			式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 積雪寒冷地域区分=2級地；緊急工事補正=しない； 砂防・地滑り工事補正=しない；ICT施工補正=しな い；週休2日の補正=しない			
機器間接費			式		1					
機器管理費			式		1					
工事原価			式		1					

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)		工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素			規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
								名称		単位	数量	
電気設備(機器単体)				式		1						
トンネル照明設備				式		1						
トンネル照明設備				式		1						
照明分電盤 [機器]			屋外自立型(防水) W800×H2100×D530 SPCC t=3.2 HDZT63	面		7		< 1 面当たり > 照明分電盤 屋外自立型(防水) W800×H2100×D530 SPCC t=3.2 HDZT63		面	1	
トンネル照明用自動調光装置(照度計式) [機器]			制御部、受光部含む。外気温-20℃～40℃対応品	組		7		< 1 組当たり > トンネル照明用自動調光装置(照度計式) 制御部、受光部含む。外気温-20℃～40℃対応品		組	1	
機器単体費				式		1						
電気設備				式		1						
トンネル照明設備工				式		1						
低圧受変電設備設置工				式		1						

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
照明分電盤据付(機械を使用した 施工) [労務]	自立型分電盤取付	面		7		< 1 面当り > 電気通信技術者 電気通信技術員 電工 トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力4 .9t吊	人 人 人 日	0.5 0.5 1.3 0.13
自動点滅器取付(トンネル用受光部) [労務]	受光部 新設	台		7		< 1 台当り > 自動点滅器取付 (トンネル用受光部) 作業種別=受光部; 作業内容による補正=新設;	台	1
自動点滅器取付(トンネル用制御部) [労務]	制御部 新設	組		7		< 1 組当り > 自動点滅器取付 (トンネル用制御部) 作業種別=制御部; 作業内容による補正=新設;	組	1
分電盤基礎ブロック [材料]	700×1200×1000 無筋コンクリー ト W=1000kg以 上	m3		6		< 1 m3当り > 分電盤基礎ブロック 700×1200×1000 無筋コンクリ ート W=1000kg以上	m3	1
基礎ブロック据付 [労務]	据付 1,600kgを 超え 2,200kg以 下 基礎砕石無し	基		7		< 1 基当り > プレキャスト集水桝 作業区分=据付; 製品質量 (kg/基) =1,600kgを超 え2,200kg以下; 基礎砕石の有無=無し; 費用の内訳 =全ての費用;	基	1
トンネル照明設備設置工		式		1				
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般 形(アルミ製)) [材料]	KAEP030BLS-J-D(基本・調光) 蓄電 池内蔵形 200～24 0V	台		15		< 1 台当り > LEDトンネル照明器具 (建電協型 一般形 (アルミ製)) KAEP030BLS-J-D (基本・調光) 蓄電池内蔵形 200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般 形(アルミ製)) [材料]	KAE030BLS-J-D(基 本・調光) 200～2 40V	台		105		< 1 台当り > LEDトンネル照明器具 (建電協型 一般形 (アルミ製)) KAE030BLS-J-D (基本・調光) 200～240V	台	1

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAEP060BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台		3		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAEP060BLS-J-D(基本・調光) 蓄電池内蔵形200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE060BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台		19		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE060BLS-J-D(基本・調光) 200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE070BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		140		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE070BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE100BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		2		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE100BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE150BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		99		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE150BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE200BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		20		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE200BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1
LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) [材料]	KAE250BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台		32		< 1 台当り> LEDトンネル照明器具(建電協型 一般形(アルミ製)) KAE250BS-J-D(入口・調光) 200～240V	台	1
トンネル照明器具取付 [労務]	LED灯アルミ製 新設 壁面方式	台		435		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=LED灯 アルミ製; 作業内容による補正=新設; 取付方式による補正=壁面方式;	台	1
照明器具取付金具 [材料]	FB50×t4 SUS304 2個1組	組		435		< 1 組当り> 照明器具取付金具 FB50×t4 SUS304 2個1組	組	1
セーフティボルト [材料]	M10×35 ステンレス	本		870		< 1 本当り> セーフティボルト M10×35 ステンレス	本	1

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
セーフティボルト [材料]	M8×30 ステンレス	本		1,740		< 1 本当たり> セーフティボルト M8×30 ステンレス		本	1	
セーフティアンカー [材料]	SKB10105(M10×105ステンレス)	本		1,740		< 1 本当たり> セーフティアンカー SKB10105 (M10×105ステンレス)		本	1	
アンカー [材料]	ホーク・タイワイヤーアンカー-Z TWZS1080相当	本		870		< 1 本当たり> アンカー ホーク・タイワイヤーアンカー-Z TWZS1080相当		本	1	
ワイヤーロープ ステンレスワイヤーφ4mm(7×19, JIS G 3550準拠品) [材料]	片側工場圧着加工 (板シンプルK4, ステンレススリーブ)L=700mm	組		870		< 1 組当たり> ワイヤーロープ ステンレスワイヤーφ4mm(7×19, JIS G 3550準拠品) 片側工場圧着加工(板シンプルK4, ステンレススリーブ)L=700mm		組	1	
くさび止め金具 [材料]	シンプルロック SL4F(φ4mm)	個		870		< 1 個当たり> くさび止め金具 シンプルロック SL4F(φ4mm)		個	1	
トンネル照明器具管理番号札(アクリル) [材料]	透明前板t=2 黒裏板白刻字t=1 65×145C0ビスM4×25	枚		435		< 1 枚当たり> トンネル照明器具管理番号札(アクリル) 透明前板t=2 黒裏板白刻字t=1 65×145 C0ビスM4×25		枚	1	
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 プラットホーム型)	時間		218		< 1 時間当たり> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		時間	1	
配管・配線工		式		1						
架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル [材料]	600V(CV)22mm2×3C	m		6,080		< 1 m当たり> 架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 600V (CV) 22mm2 3心		m	1	
電力ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	600V(CV)22mm2×3C 仕上外径30mm以下 新設 メッセンジャーなし	径間		128		< 1 径間当たり> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	2 5.33	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル [材料]	600V (CV) 8mm2×3C	m		6,080		< 1 m当り> 架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 600V (C V) 8mm2 3心		m	1	
電力ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	600V (CV) 8mm2×3C 仕上外径20mm以下 新設 メッセンジャー なし	径間		128		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	1.2 3.2	
600Vビニル絶縁電線 [材料]	IV5.5mm2	m		6,080		< 1 m当り> 600Vビニル絶縁電線 IV 5.5mm2		m	1	
架線(機械を使用した施工) [労務]	IV5.5mm2 架線 仕 上外径5mm以下 新 設	径間		128		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11.0～12.0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0.27 0.71	
防水コネクタ付分岐ケーブル [材料]	600V (CV) 2.0mm2× 3C 2m/本	本		435		< 1 本当り> 防水コネクタ付分岐ケーブル 600V (CV) 2.0mm2×3C 2m/本		本	1	
ケーブル及び電線配線 [労務]	600V (CV) 2.0mm2× 3C 露出配線 仕上 外径20mm以下 新 設	m		870		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=新設;		m	1	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CV22×3C+IV5 .5 分岐CV2×3C	箇所		142		< 1 箇所当り> 電気設備 トンネル照明分岐加工CV22×3C+IV5.5		箇所	1	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CV8.0×3C+IV 5.5 分岐CV2×3C	箇所		293		< 1 箇所当り> 電気設備 トンネル照明分岐加工CV8×3C+IV5.5		箇所	1	
制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル [材料]	CVV3.5mm2×5C	m		6,080		< 1 m当り> 制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル CVV 3.5mm2 5心		m	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
通信・制御ケーブル架空配線(機械を使用した施工) [労務]	CVV3. 5mm2×5C 仕上外径15mm以下 新設 既設を利用	径間		128		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11. 0～12. 0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0. 847 3. 388	
防水コネクタ付分岐ケーブル [材料]	CVV2. 0mm2×2C 2m /本	本		435		< 1 本当り> 防水コネクタ付分岐ケーブル CVV2. 0mm2×2C 2m/本		本	1	
ケーブル及び電線配線 [労務]	CVV2. 0mm2×2C 露出配線 仕上外径20mm以下 新設	m		870		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容による補正=新設;		m	1	
トンネル照明用配線分岐加工費 [材料]	幹線CVV-S3. 5×5C 分岐CVV2. 0×2C	箇所		435		< 1 箇所当り> トンネル照明用配線分岐加工費 幹線CVV-S3. 5×5C 分岐CVV2. 0×2C		箇所	1	
ESAC型ステンレスサドル [材料]	AC-10	個		1, 740		< 1 個当り> ESAC型ステンレスサドル AC-10		個	1	
プレスアンカー [材料]	M4×25, SUS	本		3, 480		< 1 本当り> プレスアンカー M4×25, SUS		本	1	
溶融亜鉛アルミニウム合金めっき鋼より線 [材料]	1種A級 22mm2	m		6, 080		< 1 m当り> 溶融亜鉛アルミニウム合金めっき鋼より線 1種A級 22mm2		m	1	
架線(機械を使用した施工) [労務]	溶融亜鉛アルミニウム合金めっき鋼より線 22mm2 仕上外径10mm以下 新設	径間		128		< 1 径間当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型] 最大地上高11. 0～12. 0m 最大積載荷重200kg		人 時間	0. 54 1. 43	
LCX敷設(機械を使用した施工) [労務]	位置芯出し	m		6, 080		< 100 m当り> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9. 9m 最大積載荷重1, 000kg		人 時間	0. 5 2	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
引留金具 [材料]	片引留用 B型(め つき)	個		28		< 1 個当たり> LCX支持金具 片引留用 B型 (めつき)		個	1	
引留金具 [材料]	両引留用 A型(め つき)	個		114		< 1 個当たり> LCX支持金具 両引留用 A型 (めつき)		個	1	
引留金具敷設(機械を使用した施 工) [労務]	引留金具 新設	個		142		< 10 個当たり> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.33 1.32	
引留金具 [材料]	中間支持用 2型(めつき)	個		1,078		< 1 個当たり> LCX支持金具 中間支持用 2型 (めつき)		個	1	
引留金具敷設(機械を使用した施 工) [労務]	中間吊り金具 新 設	個		1,078		< 10 個当たり> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.33 1.32	
セーフティアンカー [材料]	SKB12140(M12×14 0ステンレス)	本		1,646		< 1 本当たり> セーフティアンカー SKB12140 (M12×140ステンレ ス)		本	1	
アンカーボルト孔あけ(機械を使用した 施工) [労務]		箇所		1,646		< 10 箇所当たり> 電工 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg		人 時間	0.14 0.56	
あと施工アンカーボルト引張試験 [労務]	引張試験	本		90		< 1 本当たり> あと施工アンカーボルト引張試験 作業種別=引張試験;		本	1	
巻付グリップ [材料]	22mm2 溶融亜 鉛アルミニウム合 金めつき	個		256		< 1 個当たり> 巻付グリップ 22mm2 溶融亜鉛アルミニウム合金め つき		個	1	

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
ラッシング [°] ロッド [°] [材料]	2号 L=750mm	本		8,688		< 1 本当り> ラッシンググロッド 2号 L=750mm	本	1		
トンネル移動足場 [足場損料]	一般車両交通あり (高所作業車 プラッ ホーム型)	時間		86		< 1 時間当り> 高所作業車 [トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1		
低圧受変電設備撤去工		式		1						
照明分電盤撤去(機械を使用した 施工) [労務]	自立型分電盤取付 撤去(不使用)	面		7		< 1 面当り> 電気通信技術者 電気通信技術員 電工 トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力4.9t吊	人 人 人 日	0.25 0.25 0.65 0.065		
自動点滅器撤去(トンネル用受光部) [労務]	受光部 撤去(不使用)	台		7		< 1 台当り> 自動点滅器取付 (トンネル用受光部) 作業種別=受光部; 作業内容による補正=撤去 (不使用);	台	1		
自動点滅器撤去(トンネル用制御部) [労務]	制御部 撤去(不使用)	組		7		< 1 組当り> 自動点滅器取付 (トンネル用制御部) 作業種別=制御部; 作業内容による補正=撤去 (不使用);	組	1		
トンネル照明設備撤去工		式		1						
トンネル照明器具撤去 [労務]	低圧ナトリウム灯プレス 型35～90W 撤去(不 使用) 壁面方式	台		267		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=低圧ナトリウム灯 プレス型 35～90W; 作業内容による補正=撤去 (不使用); 取付方式に よる補正=壁面方式;	台	1		

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
トンネル照明器具撤去 〔労務〕	高圧ナトリウム灯プレス 型70～360W 撤去(不 使用) 壁面方式	台		455		< 1 台当り> トンネル照明器具取付 作業種別=高圧ナトリウム灯 プレス型 70～360W; 作業内容による補正=撤去(不使用); 取付方式に よる補正=壁面方式;	台	1		
トンネル移動足場 〔足場損料〕	一般車両交通あり (高所作業車 プラッ トホーム型)	時間		158		< 1 時間当り> 高所作業車 〔トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型〕 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1		
配管・配線撤去工		式		1						
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	600V(CV)38mm2×3 C 露出配線 仕上 外径40mm以下 撤 去(不使用)	m		6,080		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=40mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	600V(CV)14mm2×3 C 露出配線 仕上 外径20mm以下 撤 去(不使用)	m		12,160		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	IV8.0mm2 露出配 線 仕上外径10mm 以下 撤去(不使用)	m		6,080		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=10mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		
ケーブル及び電線撤去 〔労務〕	600V(CV)2.0mm2× 3C 露出配線 仕上 外径20mm以下 撤 去(不使用)	m		1,760		< 1 m当り> ケーブル及び電線配線 作業種別=露出配線; 作業種別=20mm以下; 作業内容 による補正=撤去(不使用);	m	1		
トンネル移動足場 〔足場損料〕	一般車両交通あり (高所作業車 プラッ トホーム型)	時間		526		< 1 時間当り> 高所作業車 〔トラック架装・垂直昇降・プラットフ ォーム型〕 最大地上高9.9m 最大積載荷重1,000kg	時間	1		

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】				(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
現場発生品積込・荷卸し [労務]		トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t	t		32.35		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t;	t	1	
現場発生品運搬 [労務]		トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t DI D有り 52.5km以下	t		32.35		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t; DID区間の有無=有り; 運搬距 離番号 (km) =52.5km以下;	t	1	
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀 田清掃 現場で選 別していないもの	t		32.35		< 1 t当り> 処分費 混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別してい ないもの	t	1	
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀 田清掃	t		32.35		< 1 t当り> 循環資源利用促進税相当額 混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	1	
仮設工			式		1					
交通管理工			式		1					
交通誘導警備員A [労務]			人日		82		< 1 人日当り> 交通誘導警備員A	人日	1	
交通誘導警備員B [労務]			人日		409		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B	人日	1	
道路照明設備工			式		1					

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
道路照明設備設置工		式		1						
LED道路照明器具(建電協型) [材料]	KCE100-2	台		21		< 1 台当り > LED道路照明器具(建電協型) KCE100-2	台	1		
照明器具取付 [労務]	新設 高所作業車 持込	台		21		< 1 台当り > 照明器具取付 作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=新設 ; 高所作業車の持込貸与の区分=持込;	台	1		
LED道路照明器具(建電協型)専用ケーブル [材料]	直線型ポール用	本		21		< 1 本当り > LED道路照明器具(建電協型) 専用ケーブル 直線型 ポール用	本	1		
ポール内ジョイントボックス [材料]	SB-502L(単相用)	個		20		< 1 個当り > ポール内ジョイントボックス 単相用 SB-502L	個	1		
ポール銘板 [材料]	黄銅合金 t=0.5mm 焼付塗装 ビス4本 付	枚		20		< 1 枚当り > ポール銘板 黄銅合金 t=0.5mm 焼付塗装 ビス4本 付	枚	1		
道路照明設備撤去工		式		1						
照明器具撤去 [労務]	撤去(不使用) 高 所作業車持込	台		21		< 1 台当り > 照明器具取付 作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=撤去 (不使用); 高所作業車の持込貸与の区分=持込;	台	1		
現場発生品積込・荷卸し [労務]	トラック[クレーン装置付] ベストトラック4～4.5t 級、吊能力2.9t	t		0.21		< 1 t当り > 現場発生品及び支給品積込み・荷卸し トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t;	t	1		

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
現場発生品運搬 [労務]	トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t 級、吊能力2.9t DID有り 52.5Km以下	t		0.21		< 1 t当り> 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=トラック [クレーン装置付] 通称4～ 4.5t積 吊能力2.9t; DID区間の有無=有り; 運搬距 離番号 (km) =52.5km以下;	t	1		
処分費 [処分費]	混合廃棄物(株) 亀 田清掃 現場で選 別していないもの	t		0.21		< 1 t当り> 処分費 混合廃棄物(株) 亀田清掃 現場で選別してい ないもの	t	1		
循環資源利用促進税相当額 [処分費]	混合廃棄物(株) 亀田清掃	t		0.21		< 1 t当り> 循環資源利用促進税相当額 混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	1		
仮設工		式		1						
交通管理工		式		1						
交通誘導警備員A [労務]		人日		4		< 1 人日当り> 交通誘導警備員A	人日	1		
交通誘導警備員B [労務]		人日		7		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B	人日	1		
直接工事費		式		1						
共通仮設費		式		1						
共通仮設費 (率計上)		式		1		施工地域補正=一般交通影響有り (2) - 1; 除雪 工補正=補正無; ICT施工補正=しない; 週休2日の 補正=しない				

見積参考資料

工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】				(当 初)	工種区分	道路維持工事			
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
							名称	単位	数量		
純工事費			式		1						
現場管理費			式		1		施工地域補正=一般交通影響有り（2）－1；積雪 寒冷地域区分=2級地；緊急工事補正=しない；砂防 ・地滑り工事補正=しない；ICT施工補正=しない； 週休2日の補正=しない				
機器間接費			式		1						
機器管理費			式		1						
工事原価			式		1						

見積参考資料（管理費区分一覧表）

凡 例	管理費区分1 共通仮設費のみ非対象 管理費区分8 技術者間接費対象労務費		管理費区分2 工場管理費・一般管理費の対象 管理費区分9 率計算の非対象		管理費区分5 一般管理費等対象 管理費区分T 処分費等の対象にする		管理費区分7 間接労務費対象労務費		
	○：該当する管理費区分が含まれている								
工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 函館道路事務所管内】				事業区分	電気通信設備		
						工事区分	電気設備		
細別名称		規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 9	管理費区分 2 管理費区分 T	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 8
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃 現場で選別していないもの	t	68.35		○			
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃	t	68.35	○				
機器輸送費(貸切) [輸送]		大型車(10tクラス)貸切 85 0kmまで フェリ-運賃計上区間 (大間～函館) 発地地区割 増 易損品割増	台	1	○				
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃 現場で選別していないもの	t	15.02		○			
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	15.02	○				

見積参考資料（管理費区分一覧表）

凡 例	管理費区分1 共通仮設費のみ非対象		管理費区分2 工場管理費・一般管理費の対象		管理費区分5 一般管理費等対象		管理費区分7 間接労務費対象労務費		
	管理費区分8 技術者間接費対象労務費		管理費区分9 率計算の非対象		管理費区分T 処分費等の対象にする				
○：該当する管理費区分が含まれている									
工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 八雲道路事務所管内】				事業区分	電気通信設備		
						工事区分	電気設備		
細別名称		規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 9	管理費区分 2 管理費区分 T	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 8
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃 現場で選別していないもの	t	46.36		○			
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃	t	46.36	○				
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃 現場で選別していないもの	t	1.87		○			
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	1.87	○				

見積参考資料（管理費区分一覧表）

凡 例	管理費区分1 共通仮設費のみ非対象		管理費区分2 工場管理費・一般管理費の対象		管理費区分5 一般管理費等対象		管理費区分7 間接労務費対象労務費		
	管理費区分8 技術者間接費対象労務費		管理費区分9 率計算の非対象		管理費区分T 処分費等の対象にする				
	○：該当する管理費区分が含まれている								
工事名		函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設更新業務)【 江差道路事務所管内】				事業区分	電気通信設備		
						工事区分	電気設備		
細別名称		規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 9	管理費区分 2 管理費区分 T	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 8
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃 現場で選別していないもの	t	32.35		○			
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃	t	32.35	○				
処分費 [処分費]		混合廃棄物(株)亀田清掃 現場で選別していないもの	t	0.21		○			
循環資源利用促進税相当額 [処分費]		混合廃棄物(株) 亀田清掃	t	0.21	○				

《見積参考資料》

件名：函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業（施設更新業務）

▼ 予定価格の積算に使用した設計単価は、入札書提出期限日の月（令和8年12月）の市場価格としています。

▼ 現場環境改善費、技術者間接費について

【現場環境改善費（率計上）】

なし

【技術者間接費（率計上）】

該当なし

▼ 機器輸送費については、土木工事標準積算基準書（電気通信編）等の運用（令和8年3月）を参照してください。

※高速道路（有料道路）料金とフェリー料金の計上について、片道から往復へ変更となります。

<https://www.mlit.go.jp/tec/it/denki/densekisankijun.html>

▼ 機器輸送費における割増条件及びフェリー・高速道路（有料道路）の料金計上区間、輸送車の想定車長、想定車長6m未満の場合のフェリー運賃計上期間は以下のとおりです。

細別	規格	地区割増発地 （東京特別区、大阪）	地区割増 着地（札幌）	特大品割増	冬期割増	深夜割増	易損品割増	休日割増	想定車長	フェリー運賃計上期間 （車長6m未満）
機器輸送費	大型車（10tクラス）貸切 850kmまで	有	無	無	無	無	有	無	11m以上12m未満	—

【フェリー】大間～函館

【本州高速道路（有料道路）】中野長者橋～（首都高速中央環状線）～江北JCT～（首都高速川口線）～川口JCT～（東北自動車道）～安代JCT～（八戸自動車道）
～八戸JCT～（八戸自動車道（八戸青森線））～八戸北～（百石道路）～下田百石（第二みちのく有料道路）～六戸JCT

【道内高速道路（有料道路）】なし

機器単体費費及び各種材料単価の策定方法について

■ 下表の機器単体費については、北海道開発局策定の機器単価(本局査定)である。

名称	規格	単位	単価(円)	備考
トンネル照明用自動調光装置(照度計式)	制御部、受光部含む。外気温-20℃～40℃対応品	組	1,188,000	

■ 下表の機器単体費については、特別調査である。

名称	規格	単位	単価(円)	備考
照明分電盤	屋外自立型(防水) W800×H2100×D530 SPCC t=3.2 HDZT63	面	11月上旬公表予定	

■ 下表の各種材料単価については、特別調査である。

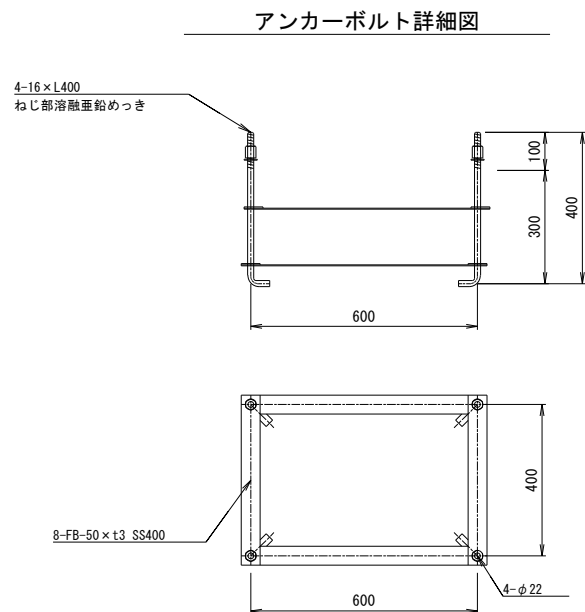
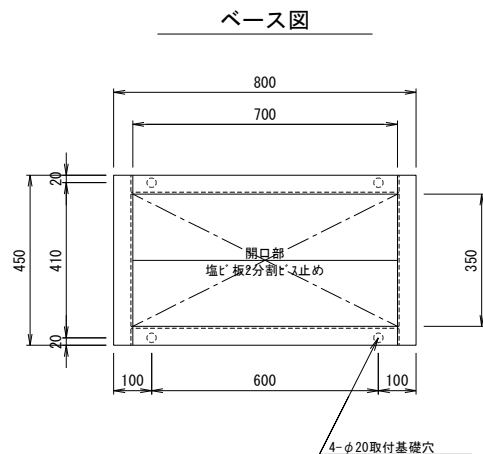
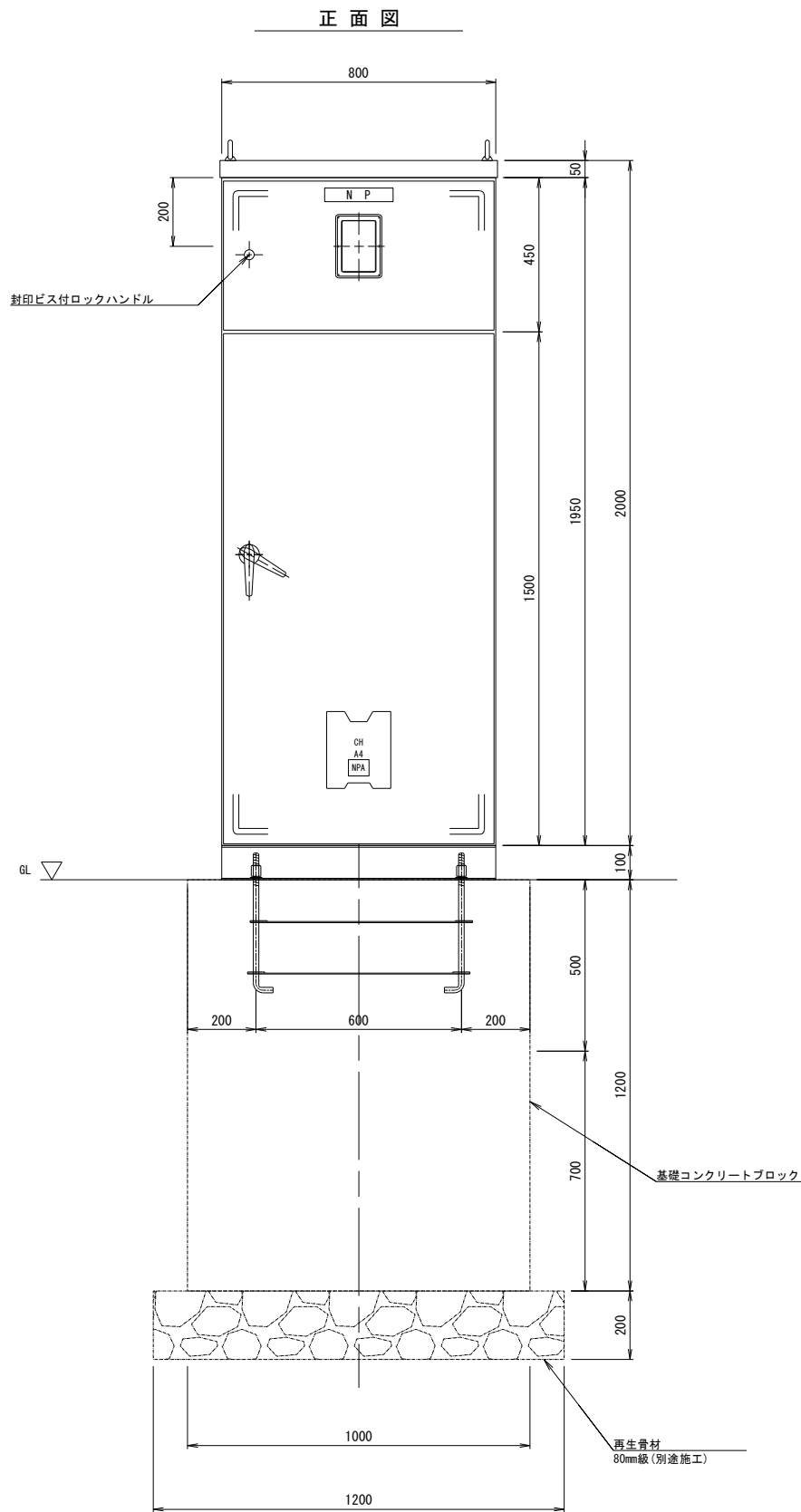
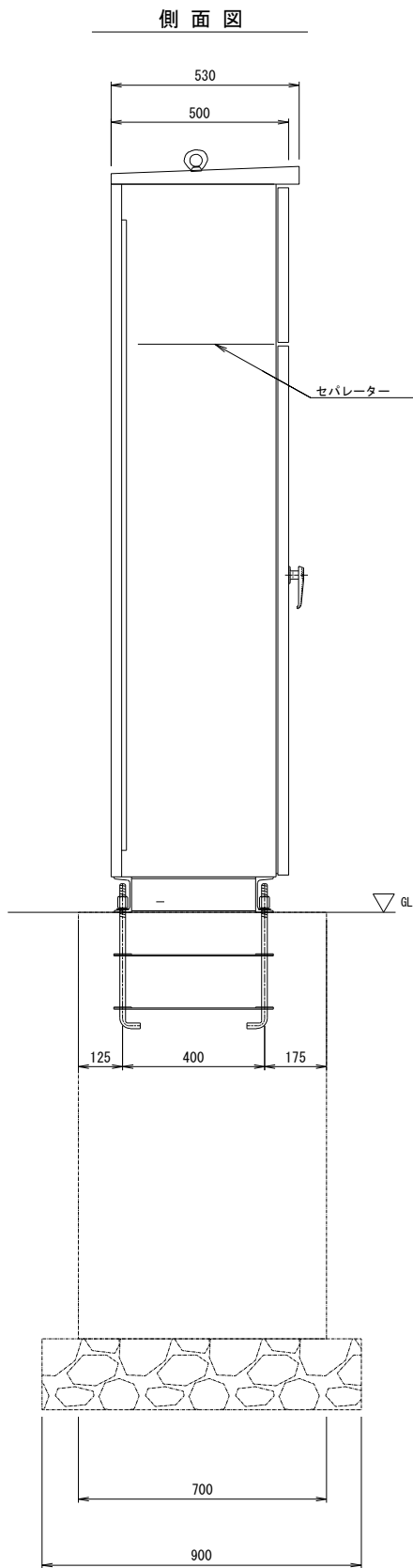
名称	規格	単位	単価(円)	備考
照明器具取付金具	FB50×t4 SUS304 2個1組	組	11月上旬公表予定	
アンカー	ホーク・タイワイヤーアンカーZ TWZS1080相当	本	11月上旬公表予定	
ワイヤロープ ステンレスワイヤーφ4mm (7×19,JISG 3550準拠品)	片側工場圧着加工(板シンプルK4,ステンレススリーブ)	組	11月上旬公表予定	
くさび止め金具	シンプルロック SL4F(φ4mm)	個	11月上旬公表予定	

■ 下表の各種材料単価については、物価資料である。

名称	規格	単位	単価(円)	備考
ESAC型ステンレスサドル	AC-10			

トンネル照明分電盤外形図

(参考図)



注：組アンカーボルトの材質はSS400、
溶融亜鉛めっき仕上 (HDZ) とする。

分電盤仕様

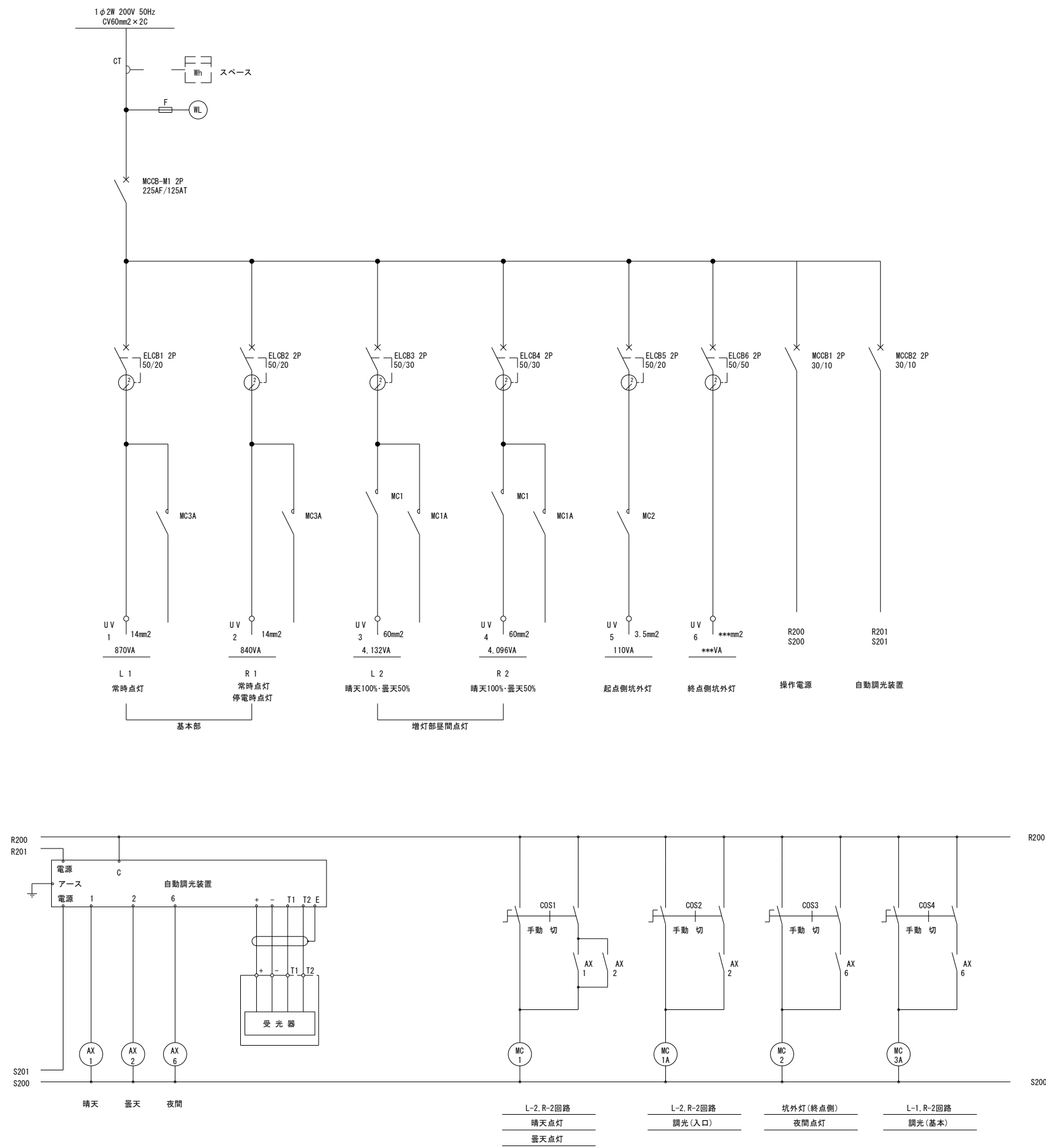
- 構造：屋外自立型 (防水)
- 板厚：前面・側面等主要部 (SPCC t=3.2以上)
- 仕上：溶融亜鉛めっき (HDZT63)

※本図面は参考図とし、仕様を特定するものではない。

工事名	函館開発建設部管内 道路照明施設整備等 PFI 事業 (施設更新事業)		
図面名	トンネル照明分電盤外形図 (参考図)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	1
会社名			
事業者名	北海道開発局 函館開発建設部		

トンネル照明分電盤単線結線図

(参考図)



※本図面は参考図であり、製品及び仕様を特定するものではない。

工事名	函館開発建設部管内 道路照明施設整備等PF1事業(施設更新事業)		
図面名	トンネル照明分電盤単線結線図(参考図)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業者名	北海道開発局 函館開発建設部		

函館開発建設部管内道路照明施設整備等 P F I 事業（工事監理業務）

見 積 参 考 資 料

この見積参考資料は、発注者が使用した積算の資料であり、請負契約上拘束するものではありません。
なお、「見積参考資料」の内容の問い合わせに応じることは出来ません。

北海道開発局 函館開発建設部

見積参考資料

函館開発建設部管内道路照明施設整備等 P F I 事業（工事監理業務）

本資料は、現場説明参加者の迅速な見積りに対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせるものではないことに留意してください。

函館開発建設部管内道路照明施設整備等 P F I 事業（工事監理業務）において、設計条件と歩掛かりを下記のとおりとします。

■工事監理業務

1. 工事監理業務

業務計画、工事管理、工事監督支援における採用歩掛は下記のとおりとします。

1) 業務計画

1 業務当たり

区分 職種	単位	直接人件費						備考
		技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	
業務計画	人			1.4				

2) 工事管理

1 工事当たり

区分 職種	単位	直接人件費						備考
		技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	
工事管理	人			0.4				

3) 工事監督支援

1 ヶ月当たり

区分 職種	単位	直接人件費						備考
		技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	
指揮・監督	人			1.1				
担当技術者	式					1.0		

・担当技術者（（19.5日／月＋超勤（30h））×3）

※超過時間あたりの標準単価は、設計業務等積算基準に準じ、深夜以外の時間帯としています。

2. 打合せ等

打合せ（開発建設部）における採用歩掛は下記のとおりとします。

1) 打合せ（開発建設部）

1 回当たり

区分 職種	単位	直接人件費						備考
		技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	
打合せ （開発建設部）	人			0.6				

3. 直接経費

1) 電算機使用経費

電算機使用経費は、工事監督支援業務積算基準（令和8年度版）3.（2）により、計上しています。

2) 旅費交通費

旅費交通費は当初設計で計上していないため設計変更で精算とします。

4. その他原価

その他原価は、工事監督支援業務積算基準（令和8年度版）3.（2）により、計上しています。

5. 一般管理費

一般管理費は、工事監督支援業務積算基準（令和8年度版）3.（2）により、計上しています。

見 積 参 考 資 料

工 事 名 函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業（施設維持修繕業務）

**この参考資料は、発注者が使用した積算の資料であり、請負契約上拘束するものではありません。
なお、「見積参考資料」の内容の問い合わせに応じることは出来ません。**

北海道開発局 函館開発建設部

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務（当初）)		主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件			
	補 正 項 目	条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正	補正しない 35%を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	I C T施工補正 週休2日の補正	補正しない 補正しない		

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務) (当初)【函館道路事務所管内】		主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件			
	補 正 項 目	条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正	補正しない 35%を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	I C T施工補正 週休2日の補正	補正しない 補正しない		

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務) (当初)【八雲道路事務所管内】		主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件			
	補 正 項 目	条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正	市街地（D I D補正）（1）－1 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正	補正しない 35%を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	I C T施工補正 週休2日の補正	補正しない 補正しない		

見積参考資料（積算条件）

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務) （ 当 初 ） ）【江差道路事務所管内】		主たる工種	道路維持工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件			
	補 正 項 目	条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正	一般交通影響有り（１）－１ 補正無		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正	一般交通影響有り（１）－１ 補正する 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正	補正しない ３５％を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	ＩＣＴ施工補正 週休２日の補正	補正しない 補正しない		

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務)) 【函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
電気設備		式		1						
道路照明維持補修工		式		1						
道路照明維持工		式		1						
巡回業務	夜間	回		168		< 1 回当たり > 巡回業務 夜間	時間		8.84	
直接工事費		式		1						
共通仮設費		式		1						
共通仮設費（率計上）		式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 除雪工補正=補正無；ICT施工補正=しない；週休2 日の補正=しない				
純工事費		式		1						
現場管理費		式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 積雪寒冷地域区分=3級地；緊急工事補正=しない； 砂防・地滑り工事補正=しない；ICT施工補正=しな い；週休2日の補正=しない				
工事原価		式		1						

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務))【函館道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
一般管理費等		式		1						
工事価格		式		1						
消費税相当額		式		1						
工事費計		式		1		建設技能労働者や交通誘導警備員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。				

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務)) 【八雲道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
電気設備		式		1						
道路照明維持補修工		式		1						
道路照明維持工		式		1						
巡回業務	夜間	回		168		< 1 回当たり > 巡回業務 夜間	時間		8.35	
直接工事費		式		1						
共通仮設費		式		1						
共通仮設費（率計上）		式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 除雪工補正=補正無；ICT施工補正=しない；週休2 日の補正=しない				
純工事費		式		1						
現場管理費		式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（1）－1； 積雪寒冷地域区分=2級地；緊急工事補正=しない； 砂防・地滑り工事補正=しない；ICT施工補正=しな い；週休2日の補正=しない				
工事原価		式		1						

見積参考資料

工事名	函館開発建設部管内道路照明施設整備等PFI事業(施設維持修繕業務))【江差道路事務所管内】					(当 初)	工種区分	道路維持工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称		単位	数量	
電気設備		式		1						
道路照明維持補修工		式		1						
道路照明維持工		式		1						
巡回業務	夜間	回		168		< 1 回当たり > 巡回業務 夜間		時間	7.23	
直接工事費		式		1						
共通仮設費		式		1						
共通仮設費（率計上）		式		1		施工地域補正=一般交通影響有り（1）－1；除雪工補正=補正無；ICT施工補正=しない；週休2日の補正=しない				
純工事費		式		1						
現場管理費		式		1		施工地域補正=一般交通影響有り（1）－1；積雪寒冷地域区分=2級地；緊急工事補正=しない；砂防・地滑り工事補正=しない；ICT施工補正=しない；週休2日の補正=しない				
工事原価		式		1						

・定期巡回(夜間)

1時間当たり						単価 (割増後)	金額 (1時間当たり)
名 称	規格	単 位	算 出 式	数 量	備 考		
電工		人	1 人 ÷ 8 時間	0.125	夜間割増0.25		
一般運転手		人	1 人 ÷ 8 時間	0.125	夜間割増0.25		
ライトバン損料	乗車定員5名 排気量1.5L	h	運転1時間当り換算値損料額	1	業者持込		
ガソリン	レギュラーガソリン	L	$56\text{kW} \times 0.049\text{L/kWh} = 2.74\text{L}$	2.7			
諸経費	まるめ	式		1			